



“La crise d'identité européenne” 「ヨーロッパアイデンティティの危機」

Maxime TANDONNET

マキシム・タンドネ フランス内務省総監
元サルコジ大統領 大統領府移民政策担当顧問



この度、2007年～2011年の間、フランス大統領府にて元サルコジ大統領の移民政策担当顧問を務められ、現在もフランス内務省においてご活躍中のマキシム・タンドネ内務省総監を招聘し、セミナーを開催致します。現在のフランスでは、シャルリ・エブド事件に象徴されるように「自由」「アイデンティティ」「宗教」「人種差別」が大きな問題となっています。従来よりヨーロッパでは、外国人の社会統合問題は常に社会の大きな関心事項でありましたが、ヨーロッパ全体を経済危機が襲っている今日において、移民政策や移民統合問題は以前より深刻さを増しています。

そこで本セミナーでは、欧州理事会においてもフランス内務省の代表として講演者自身が長年これらの政策に大きな影響を与えてきた経験をもとに、フランスの現代政治と直面する課題についてホットなトピックを盛りだくさんに、お話をさせていただきます。皆さまお誘い合わせの上、ぜひご参加下さい。

【日時・場所】1月28日(水)12:00～13:30
於:OSIPP棟2階 講義シアター

【使用言語】 フランス語
(日本語での逐次通訳付き)

セミナーへの参加ご希望の方は、下記アドレス宛てにお申し込み下さい。
ご質問は、EUIJ関西 大阪大学オフィスの東村までお寄せ下さい。

euij-osadm@osipp.osaka-u.ac.jp